

(第2学年 理科)

教科のねらい

- 自然界で起こっていることに対する関心を高め、日常生活と関連づけながら、自ら科学的に調べたり、考えたりする態度を養う。
- 自然を総合的にとらえ、自然環境を大切にし、生命を尊重しようとする心を養う。
- 科学的な見方や考え方を身につけ、それを表現する力を養う。
- 目的意識を持って、観察・実験に取り組み、まとめる力を養う。
- 自然の事物・現象についての理解を深め、知識を身につける。

☆学習を進めるに当たって☆

使用教材	教科書 未来へひろがるサイエンス（啓林館） マイノート 副教材 理科便覧（浜島書店） 積み上げ理科2（明治図書）	持ち物	教科書 マイノート ノート 理科便覧 ファイル
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none">○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭だけでなく、体や心もしっかりと使って学習する。○授業や観察・実験には集中して、積極的に取り組む。○何事にも、じっくり考えて取り組む。○わからないところを明確にして、解決すること。そのためには先生に質問したり、友だちに聞いたり、自分で調べること。○ノートやレポートには自分の考えや実験結果など、ていねいに書いて他の人が読んでもわかるように書くこと。<p>《家庭学習において》</p>○復習が大切です。その日のうちに授業で学習したことを思い出してみましょう。○ワークブック等を使用して問題練習をしながら、自分の理解や知識を明確して確実に身につけることが重要。できなかった問題にチェックをしておくとよい。<p>《定期テストにそなえて》</p>○定期テスト時にノート・ワークを点検する。日頃から工夫してまとめておく。○テスト前は基礎事項の確認をする。また、実験の方法と結果・注意事項を確認しておく。○チェックしてある問題を解く。問題練習を中心に反復して学習する。		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none">○チャイムが鳴るまでに授業の準備をし、着席する。○理科室で行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をおこなう。○板書されたことや気づいたことなど、ノートに見やすくわかりやすくまとめる。○実験・観察においては目的と方法をしっかりと頭に入れて、集中して取り組む。事故のないように十分注意する。○提出物の提出期限を守る。忘れ物をしない。		

☆学習内容および評価について☆

学習計画				評価にあたって	
学期	月	単元計画	試験	評価観点	評価の場面・方法
一学期	4	「動物のくらしやなかまと生物の変遷」 1章 生物の体をつくる細胞 2章 生命を維持するはたらき 3章 感覚と運動のしくみ 4章 動物のなかまと生物の進化	中間 期末	関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの出来事に自ら疑問を持ち、追求する意欲があるか。 観察・実験に対し、意欲的に取り組む態度があるか。 観察・実験レポート、自由研究・課題研究に意欲的に取り組めるか。 授業中の態度・発言・提出物などのようすがしっかりとしているか。
	5 6 7	「化学変化と原子・分子」 1章 物質の成り立ち 2章 さまざまな化学変化		科学的な思考・表現	<ul style="list-style-type: none"> 実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 いろいろなものの仕組みや特徴から、互いの共通点・相違点の関係をとらえることができるか。 自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測できるか。 テスト（思考問題）や授業中の活動や発言・レポートの内容が充実しているか。
二学期	9	2章 さまざまな化学変化	中間		
	10	3章 化学変化と物質の質量の規則性 「電流の性質とその利用」 1章 電流の性質		観察・実験の技能	<ul style="list-style-type: none"> 植物や動物の理科的な正しい察 スケッチができるか。 観察・実験器具を正しく操作できるか。 正しい観察や実験を行うことができるか。 観察・実験の結果をノートやレポートにまとめ、処理できるか。 図式化やグラフ化、記号を用いた表現ができるか。
三学期	11	2章 電流の正体	期末		
	12	3章 電流と磁界		知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 自然の事物・現象に関する原理・法則を理解し、知識を身につけているか。 自然の事物・現象に関する原理・法則を理解し、基礎・基本的な内容を同じ現象に対して見出すことができるか。 物質やエネルギーに関する基礎的・基本的な学習事項を理解し、身につけているか。
三学期	1	「地球の大気と天気の変化」	学年末		
	2 3	1章 空気中の水の変化 2章 大気の動きと天気の変化 3章 大気の動きと日本の四季			